

令和 2 年 1 月 22 日
総務部情報システム課
043-223-2183

県職員を装った「なりすましメール」に御注意ください

県職員の氏名とメールアドレスを装った「なりすましメール」が複数確認されています。

県民の皆さまにおかれましては、届いたメールに不審な点がある場合は、メール内の URL や添付ファイルを安易に開封しないよう御注意ください。

なお、本件は千葉県庁内のウイルス感染によるものではありません。

1 経緯

令和 2 年 1 月 17 日に県内企業の方から、県職員から不審なメールが届いたと連絡があり、内容を確認したところ、Emotet(エモテット)※と呼ばれるウイルスの疑いのある「なりすましメール」と判明しました。同日、当該職員から過去に業務上メールを送信していた関係者に対し、関係課からメール等で注意喚起を行いました。

また、県のシステムを再点検し、ウイルス感染のないことを確認しました。

本件については、県警と情報共有及び対策の協議を行っています。

2 県民の皆さまへのお願い

- ・ 本県職員や、県庁を名乗るメール（メールアドレスの@以降が pref.chiba.lg.jp、mz.pref.chiba.lg.jp、my.pref.chiba.lg.jp）の記載があっても、不審な点がないか御注意ください。（実際のメール送信アドレスは、県のものとは異なります。）
- ・ メールを不審に感じた場合は、本文の URL や添付ファイルを開いたりせず、千葉県ホームページ等で担当課の電話番号を確認の上、お問い合わせください。
- ・ このほか、本県からのメールに関して、御不審な点がございましたら、千葉県総務部情報システム課 セキュリティ対策班（043-223-2185）へ御連絡ください。

※ Emotet について

メール本文の URL や添付されたファイルを開くと感染し、メール情報を抜き取り、実在の会社、氏名などを装ったメールを送り付け、二次、三次感染と拡散するウイルス。

（参考）「Emotet」と呼ばれるウイルスへの感染を狙うメールについて（IPA 独立行政法人情報処理推進機構） <https://www.ipa.go.jp/security/announce/20191202.html>

○確認した「なりすましメール」

【パターン1】

差出人：(職員名) (千葉県庁〇〇課) <〇〇@pref.chiba.lg.jp> <〇〇.jp>

宛 先：〇〇.jp

件 名：ご入金額の通知・ご請求書発行のお願い (数字の羅列)

添付ファイル：(ウイルス対策ソフトにより削除されていたため不明)

本 文：

お世話になっております。

添付いたしますのでご確認ください。

内容に齟齬がございませんでしたら、

黒線太枠内をご記入いただき、社判を捺印の上

下記、住所までご郵送くださいませ。

どうぞよろしくお願いたします。

〇〇株

E 〇〇@pref.chiba.lg.jp

【パターン2】

差出人：(職員名) (千葉県庁〇〇課) <〇〇@pref.chiba.lg.jp> <〇〇.jp>

宛 先：〇〇.jp

件 名：請求書の件です。(数字の羅列)

添付ファイル：(ウイルス対策ソフトにより削除されていたため不明)

本 文：

お世話になっております。

01 月度御請求書をDOCファイルにて添付いたします。

ご確認の程、よろしくお願い致します。

原本は郵送にて送付いたしますのでよろしくお願い致します。

どうぞよろしくお願いたします

(職員名) (千葉県庁〇〇課)